

川越ろうきニュース

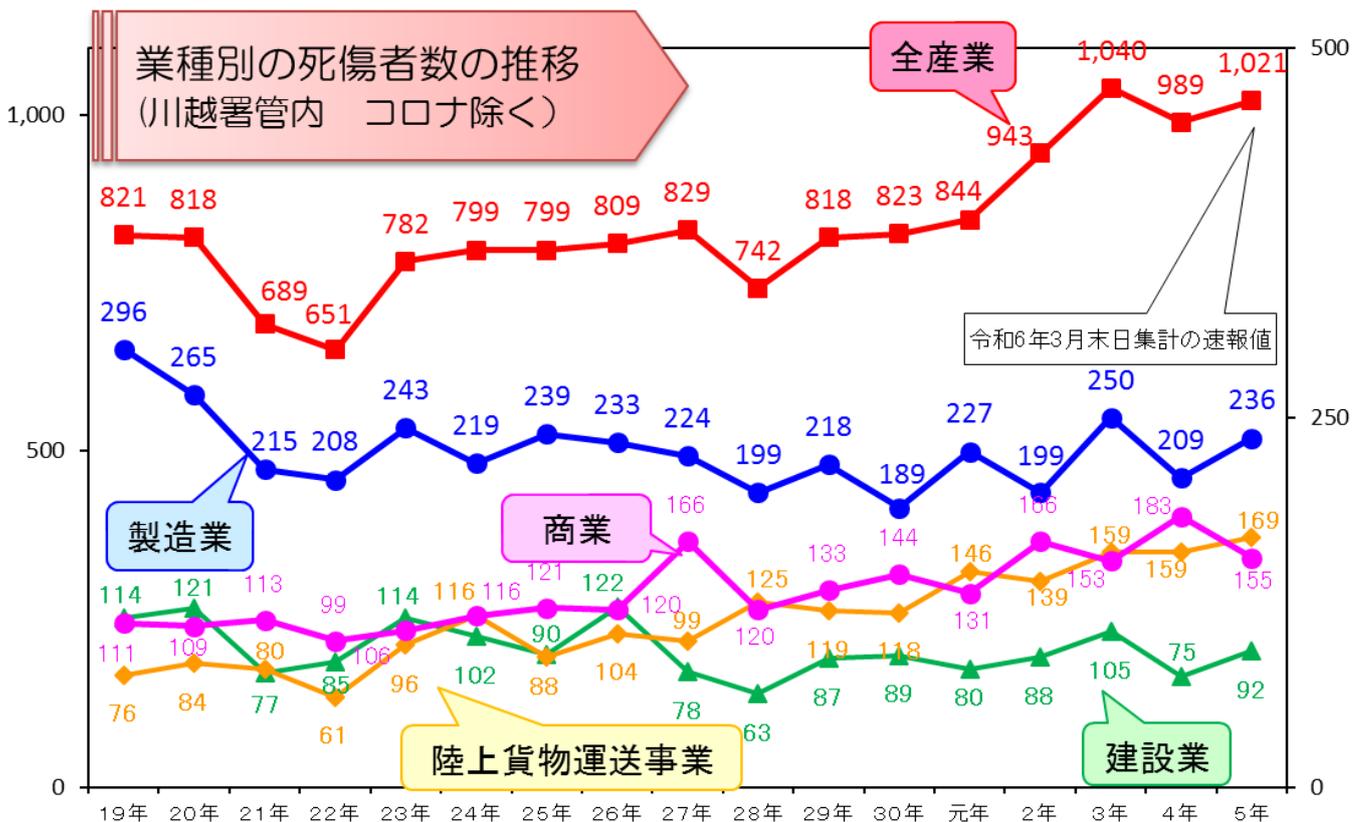
全国安全週間（7月1日から7月7日まで）の実効を上げるため、準備月間が6月1日から始まります。各職場で巡視を実施し、危険の芽を探しましょう。

令和6年度の「全国安全週間」スローガン

危険に気付くあなたの目

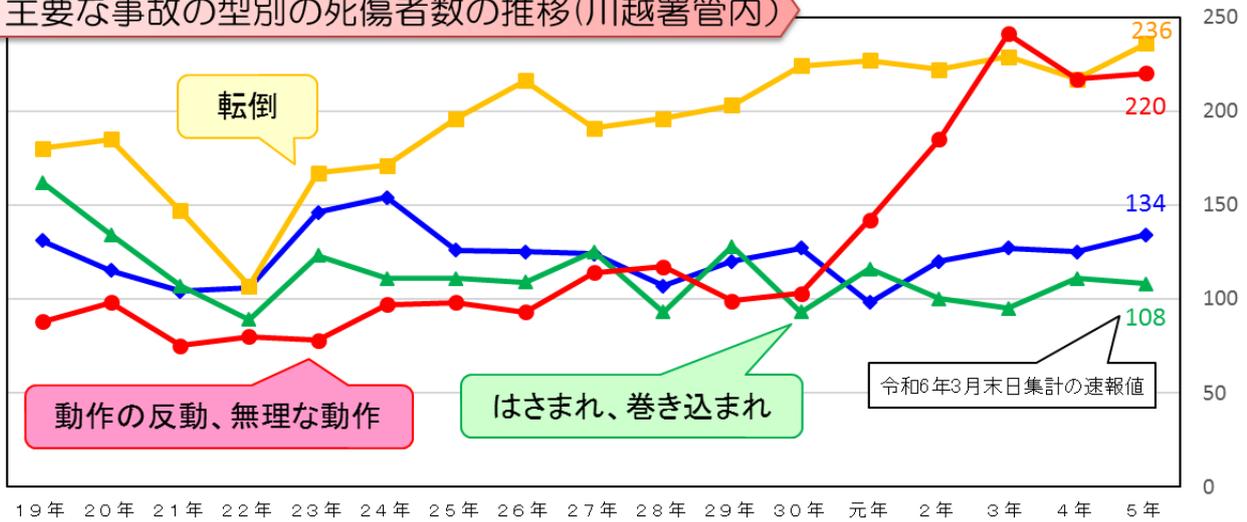
そして摘み取る危険の芽 みんなで築く職場の安全

今年で97回目となる全国安全週間は、労働災害を防止するために産業界での自主的な活動の推進と、職場での安全に対する意識を高め、安全を維持する活動の定着を目的としています。これまで、事業場では、労使が協調して労働災害防止対策が展開されてきました。この努力により労働災害は長期的には減少しておりますが、令和5年の労働災害については、死亡災害は前年を下回る見込みであるものの、休業4日以上の死傷災害は前年を上回る見込みであり、近年、増加傾向に歯止めがかからない状況となっています。



特に、転倒や腰痛といった労働者の作業行動に起因する死傷災害、墜落・転落などの死亡災害が依然として後を絶たない状況にあります。厚生労働省では、7月1日（月）から7日（日）までを「全国安全週間」、6月1日（土）から30日（日）までを準備期間として、各職場における巡視やスローガンの掲示、労働安全に関する講習会の開催など、さまざまな取組を実施します。

主要な事故の型別の死傷者数の推移(川越署管内)



19年 20年 21年 22年 23年 24年 25年 26年 27年 28年 29年 30年 元年 2年 3年 4年 5年

(参考)

あなたの職場に危険がないか確認してみましょう！

1 転倒の危険はありませんか

- 作業場所・通路に物を置きっぱなしにしていませんか
- 作業場所・通路に水や油等がこぼれていませんか
- 雨の日に作業場所・通路がぬれた状態になっていませんか
- 段差などの危険箇所をトラテープなどで見える化していますか
- 階段付近など十分な明るさを確保していますか

2 腰痛の危険はありませんか

- 重量物を取り扱う作業などの自動化・省力化を図っていますか
- 荷物を持ち上げる際の適切な作業姿勢・動作を理解していますか
- 人力で作業をする場合の重量は、男性は体重の40%、女性は25%程度としていますか
- 不自然な姿勢での作業とならないよう、作業機器や作業台を設置していますか
- 作業の合間などにストレッチを行っていますか

3 転落の危険はありませんか

- 脚立や踏み台などは安定した場所に設置されていますか
- 脚立や踏み台などの設備に傷みやねじの緩みなどはないですか
- 脚立の天板上など不安定な姿勢での作業になっていませんか
- 荷物を持っての昇降とならないよう複数人で作業していますか
- 脱げにくく滑りにくい靴、ヘルメットを適切に着用していますか

4 切創の危険はありませんか

- 刃物を使用する作業では、適切な切削防止用手袋を着用していますか
- 使用する刃物に割れや欠けがないか確認していますか
- 刃が割き出しにならないなど、安全性の高い工具を使用していますか
- 刃の進む方向に手を置くなど、危険な作業方法になっていませんか
- 使い終わった刃物を置きっぱなしにしていませんか

5 熱中症の危険はありませんか

- 水分・塩分の摂取を定期的に行っていますか
- 作業場所の近くに涼しい休憩場所を設けるなど、こまめな休憩ができますか
- 作業前、作業中の各自の健康状態の把握・確認ができていますか
- 暑さ指数を測定し、測定結果に応じた作業計画を立てていますか
- 熱中症の症状、予防方法、救急処置の方法を把握していますか

職場には様々な危険が潜んでいます。確認した結果を職場の仲間で共有し危険を取り除きましょう！

厚生労働省 埼玉労働局